

# 東アジア経済統合研究協力拠出金

令和6年度概算要求額 **1.8億円（1.8億円）**

資源エネルギー庁長官官房国際課

## 事業の内容

### 事業目的

東アジアにおけるエネルギー供給の安定化を図るため、燃料消費の抑制、エネルギーセキュリティの確保及びエネルギーの安定かつ低廉な調達が喫緊の課題である。この課題を解決するために、東アジア・ASEANの首脳・閣僚レベルに政策提言を行っている「東アジア・アセアン経済研究センター（以下「ERIA」）」への拠出を通じて、東アジアのエネルギー安定供給に貢献するとともに、我が国のエネルギー安全保障の強化を目的とする。

### 事業概要

- (1) LNG新規市場開拓関連調査これから新規にLNG輸入を開始する国において、天然ガス需要見通しを作成し、必要な供給インフラ計画を立てるとともに、LNG価格の変動要因を調査し、必要な政策を提言する。
- (2) 運輸部門における省エネロードマップ作成ビジネスモデル等のあり方を検討し、2040年までのロードマップを作成。日本企業への裨益を考慮した政策提言を実施する。
- (3) 石油下流部門調査研究ASEAN諸国において、適切な国内法規・運送事業について調査を行い、将来の日本企業による進出に向けた事業環境を整備する。
- (4) 化石燃料の効率的な利用の促進に係る調査研究電力の低・脱炭素化ロードマップを構築するうえで有益な情報を提供し、今後の対応可能性を調査する。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



## 成果目標

ERIAが我が国提案によるエネルギー調査研究の報告書を100%発表することで、我が国のエネルギー政策を東アジアに発信・展開し、地域大でのエネルギー安全保障の強化を目指す。